

平成 26 年度 東京大学
教養学部 教養学科 地域文化研究分科
大学院総合文化研究科 地域文化研究専攻
アジア関係学位取得者・論文題目一覧

学士号取得者

- 井上 泰輔 ヨルダンにおけるアラブ革命の「民主化」の動きへの対応
上野 翔子 明治大正演劇史における国民文芸会の意義
岡本 真実 トルコにおける選挙とクルド問題
—— 政治的亀裂の理論を用いて
小西 菜月 パレスチナ人の「抵抗」の多様性
—— 手段選択の背景とその目的
小林 陽太 韓国における日本語教育
—— ソウル国立大学校での日本研究・日本語教育の事例
椿 知浩 対中国貿易団体から見た戦後の日中関係 1945-1972
早川 英明 青年エジプトの思想と行動
—— アフマド・フセインのナショナリズム
古澤 愛菜 現代韓国における「多文化」論
—— 国民の定義, 支援の対象範囲から迫る「多文化政策」
松村 昂毅 「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録
—— リビングヘリテージの観点から
安井恵美子 「ハンゲルの日」記念の意味
保井 啓志 日本における LGBT 運動とピンク・ウォッシング
安田 翔 柳宗悦と「労働」
—— 近代的「労働」概念批判としての民藝思想

修士号取得者

- 源 飛輝 中華人民共和国において判例が裁判に有する影響
朴 卿雅 内鮮融和団体「相愛会」
—— 組織, 活動, 社会的意義
金 ソン廷 兪吉濬の女性観
—— 『西遊見聞』を中心に
金 召喜 1980 年の韓国民主化運動と日韓関係

- 「金大中内乱陰謀事件」を中心に
山口 剛史 現代中国の経済ナショナリズム
—— 胡錦濤政権期の外資 M&A 事例分析を通じた考察
坂野 逸人 中国世界史教科書の宗教記述
河野 亮 日本支配下における「朝鮮人」の形成
—— 民籍法から朝鮮戸籍令まで
大萱 晃子 雷震の日本留学経験と反対党結成運動

博士号取得者

- 周 東怡 20 世紀初頭の中国における教育改革の展開 (1902-1916)
—— 近代学制の施行とその実態
菊池 (阿部) 百里子 ベトナム北部における貿易港の考古学的研究
—— ヴァンドンとフォーヒエンを中心に
小池 求 1900 年代の中独関係
—— 多角的国際環境下の双方向性
李 セボン 中村敬宇の思想
—— 幕末・明治初期における儒学的「道」の展開
吉見 崇 中華民国国民政府の憲政移行と司法
金 伯柱 朝鮮半島現状維持と多国間関係
—— 分断国家デタントの政治学
藤原 敬士 1750 年代の広州貿易の実態にみる中英関係の研究
呉 孟晋 中国と台湾におけるモダニズム絵画の展開
—— 李仲生とその周辺を中心に
上原こずえ 1970-80 年代の沖縄・金武湾闘争
—— 「近代化」を問う民衆運動とその「生存」思想
薛 軼群 電信利権交渉からみる近代中国の国際通信 (1900-1937)
—— 技術、通信特許権と国際関係
光成 歩 脱植民地化期シンガポールのイスラム法制論争
—— マレーシア地域における二元法制の起源
ヴォ ミン ヴ 第二次世界大戦期の仏領インドシナにおける日本の華僑政策
佐野真由子 幕末外交儀礼の研究
—— 欧米諸国外交官による登城・将軍拜謁式を中心に